

職場体験 感想文コンクール2024

タイトル	保育士の仕事	事務局	405
学校名	酒田市立第四中学校	氏名	今野心太郎

僕は2年生の総合の時間で職業体験をしました。最初はどのジャンルを学ぶか、体験先はどこに行くか選ぶ時間でした。僕は保育のジャンルで十坂こども園を選びました。

そしていよいよ職業体験。自転車で職場まで行き、十坂こども園は僕の出身保育園だったので園児のときにお世話になった先生たちにしんちゃんと呼ばれていた名前と呼ばれたりしたので、緊張していたけれど少しは気が楽になりました。

最初は子どもたちの前で自己紹介をして、子どもたちから好かれることができるかなと心配だったけれど自己紹介をしたあとにすぐに三人ぐらいの子どもが「遊ぼ」と言ってくれてほっとしました。そしていざ遊ぶことになり、子どもたちが自分と話すときに上を向いているのが大変そうだったので自分は小さい子と話すときはしゃがんで話すことを心がけました。子どもたちが鬼ごっこをしたいと言ってきたのでやってあげました。鬼決めをするときに、足決めて決めていて懐かしかったです。結局僕が鬼になると、本気で追いかけるのはかわいそうだと思いランニング程度で走って追いかけていたら子どもたちが「本気で」というので本気で追いかけるといじけてしまって、じゃあどうすればいいんだと思うこともありました。その後うまくやりながら鬼ごっこをやり遂げました。

やっと終わって疲れているとまたすぐに別の子たちが「ブランコに乗りたい」と言ってきて、ブランコのところに行くと自分の胸ぐらいのところに座るところがあってどうやって登るのか見ているとすごい運動能力で登っていったブランコをこぐ子、抱っこしてあげないとブランコで遊べない子がいて、登れない子を抱っこしてブランコに座らせようとする、保育園の先生がきて、「登れない子は抱っこしないでいいよ」といってきました。僕はそれじゃあ登れない子がかわいそうだと思って先生になんてか聞いてみると、自力で登れるようにできる子を育てるためだと言っていて、そのことを聞いて瞬間びっくりしました。なぜならこの時期から自律のことを考えさせられているんだと思ったからです。

お昼休憩は自分でもってきた弁当を食べていましたが、保育園のほうから味噌汁の支給がありうれしかったです。すごく美味しかったです。

午後からの仕事はみんなで遊んだあとの掃除や片付けなどを園児たちがお昼寝をしている間に行い、午前めいっぱい遊んで疲れているけどお昼休憩をしたあとすぐにこのようなことを平日毎日やっている先生がたが改めてすごいなと感心しました。

その後、おやつタイムがあるのですがその余ったおやつを自分たちにも分けていただいて嬉しかったし、美味しかったです。そのまま質問タイムに入り、いつも苦労していることはあるか、この仕事のやりがいとはなにか、子どもたちの機嫌はどう考えているのかなど様々なことを聞かせてもらいました。

最後に、保育の仕事は子どもとただ遊んでいるだけで簡単な仕事だと思ったけど、いざ体験してみると自分が知らなかった苦労や楽しさなどが見つかって将来の夢の選択肢につなげることができたので良かったです。